

【健康診査】

1 妊産婦・乳児健康診査（医療機関委託分）

妊産婦と乳児の健康管理及び異常の早期発見・早期治療を図ると共に経済的な負担の軽減のために実施している。助産所及び愛知県外の医療機関での健診費用も償還払いで対応している。

＜実施状況＞

- (1) 実施時期 令和7年4月1日～令和8年3月31日
 (2) 実施場所 ア 愛知県内の医療機関
 イ 助産所及び愛知県外の医療機関
 (3) 対象者 妊産婦、乳児
 (4) 周知 母子健康手帳の交付時に受診票交付、健康ガイド、ホームページ等

＜実施結果＞

1-1 妊婦健康診査受診結果内訳 ※令和7年度愛知県国民健康保険団体連合会への支払いより (人)

	健診内容	受診者数	(再掲) 償還払数	指導区分 (医師判断)	
				異常なし	所見あり
第1回	基本健診、超音波検査、初回血液検査（血液型、末梢血液一般、血糖、梅毒検査、B型肝炎検査、C型肝炎検査、不規則抗体、HIV検査、風疹ウイルス抗体価）	421	0	326	95
子宮頸がん	細胞診（妊娠16週までに併用）	422	0	411	11
第2回	基本健診	409	0	381	28
第3回	基本健診	399	1	374	25
第4回	基本健診、超音波検査	418	2	337	81
第5回	基本健診	395	2	353	42
第6回	基本健診	394	3	342	52
第7回	基本健診	376	3	349	27
第8回	基本健診 超音波検査、血算、血糖、HTLV-1抗体 クラミジア感染	417	4	159	258
第9回	基本健診	356	5	328	27※
第10回	基本健診、GBS検査	395	10	344	50※
第11回	基本健診	308	8	289	18※
第12回	基本健診、超音波検査、血算	379	10	182	196※
第13回	基本健診	256	9	244	11※
第14回	基本健診	159	5	151	8
合計		5,504	62	4,570	929

※償還払い等で指導区分が不明各1件、計5件

1-2 多胎妊婦健康診査受診券交付状況及び結果 (人)

交付妊婦数	健診内容	受診者数	受診回数	指導区分 (医師判断)	
				異常なし	所見あり
8	基本健診	2	2	1	1

1-3 産婦健康診査受診結果内訳 ※令和7年度愛知県国民健康保険団体連合会への支払いより (人)

	健診内容	受診者数	(再掲) 償還払数	指導区分 (医師判断)	
				異常なし	所見あり
第1回	基本健診、エジンバラ産後うつ病 質問票によるメンタルチェック	424	10	392	31※
第2回	基本健診、エジンバラ産後うつ病 質問票によるメンタルチェック	128	1	118	10
合計		552	11	510	41

※償還払い等で指導区分が不明1件

1-4 乳児健康診査受診結果内訳 ※令和7年度愛知県国民健康保険団体連合会への支払いより (人)

	健診内容	受診者数	(再掲) 償還払数	指導区分 (医師判断)	
				異常なし	所見あり
第1回	生後1か月頃 一般診察	410	10	371	39
第2回	生後6～10か月頃 一般診察	338	0	310	28
合計		748	10	681	67

1-5 新生児聴覚検査受診結果内訳 ※令和7年度愛知県国民健康保険団体連合会への支払いより (人)

	健診内容	受診者数	(再掲) 償還払数	指導区分 (医師判断)	
				異常なし	要再検査
第1回	聴性誘発反応検査 (ABR) または 耳音響放射検査 (OAE)	368	9	363	5

2 妊婦歯科健診と歯科相談

妊娠中はつわりの影響やホルモンバランス・生活習慣の変化から、口腔内が不衛生になりう蝕や歯周疾患になりやすい。歯科疾患の早期発見と健全な口腔環境を保つことを目的に実施している。平成25年度からは母子健康手帳交付時に受診券を配布し、市内歯科医院で個別受診に変更した。

<実施状況>

- (1) 実施時期 令和7年4月1日～令和8年3月31日
- (2) 実施場所 健診受託医療機関
- (3) 対象者 妊婦
- (4) 周知 母子健康手帳交付時に受診券交付、ポスター掲示、健康ガイド
- (5) 方法 蒲郡市歯科医師会委託
- (6) 内容 口腔内診査

<実施結果>

健診結果内訳

区分	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	現在歯数 (本)	健全歯数 (本)	未処置歯数 D(本)	喪失歯数 M(本)	処置歯数 F(本)	歯周疾患		CPI (個人コード) 人数				
									あり (人) (%)	なし (人) (%)	歯肉出血※		歯周ポケット※		
											0	1	0	1	2
R3	510	258	50.6	7,327	5,256	231	5	1,840	37 (14.3)	221 (85.7)	136	122	191	58	9
R4	462	262	56.7	7,433	5,302	243	28	1,888	65 (24.8)	197 (75.2)	180	82	197	57	8
R5	458	221	48.3	6,269	4,616	142	17	1,511	54 (24.4)	167 (75.6)	104	117	167	44	10
R6	434	241	55.5	6,785	5,049	224	29	1,512	67 (27.8)	174 (72.2)	96	145	174	60	7
R7	432	223	51.6	6,288	4,721	151	22	1,417	71 (31.8)	152 (68.2)	98	125	151	64	7

※歯肉出血 0=健全(出血なし)、1=出血あり 歯周ポケット 0=3mm以下、1=4～5mm、2=6mm以上

3 4か月児健康診査

身体発育及び精神発達が著しい時期である4か月児を対象に、定額などの神経学的チェック等により異常を早期に発見し医療につなげるとともに、適切な指導により、心身の障害の進行を未然に防止し、保護者の育児不安の軽減を図ることを目的に実施している。

<実施状況>

- (1) 実施日時 毎月1～2回（年20回）
午後0時50分～2時（受付）
- (2) 実施場所 保健医療センター
- (3) 対象者 4か月児
- (4) スタッフ 医師、保健師5～6人、管理栄養士、看護師、事務職員、
託児ボランティア、（ブックスタート事業として：図書館職員2人、
読み聞かせボランティア）
- (5) 周知 個別通知、健康ガイド、ホームページ、うーみんなナビ
- (6) 内容 ブックスタートの説明、問診、身体計測、内科的診察、個別相談
（保健指導・栄養指導）

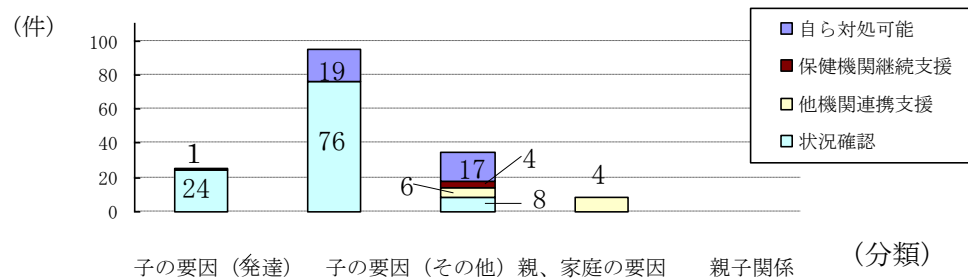
<実施結果>

(1) 健康診査結果内訳

(人)

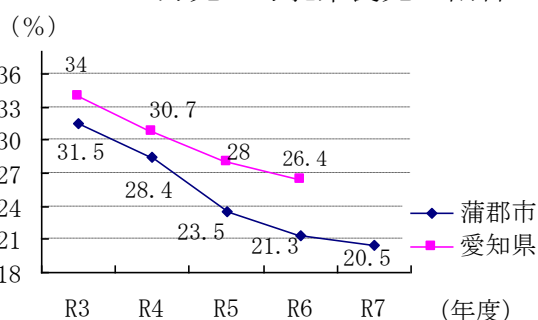
	実施回数	対象者数	受診者数	受診率(%)	判定区分				
					支援不要	自ら対処可能	保健機関継続支援	他機関連携支援	状況確認
R5	22	469	460	98.1	338 (73.4%)	32 (7.0%)	4 (0.9%)	1 (0.2%)	85 (18.5%)
R6	21	451	441	97.8	290 (65.8%)	38 (8.6%)	4 (0.9%)	6 (1.4%)	103 (23.3%)
R7	20	425	422	99.3	275 (65.2%)	34 (8.1%)	5 (1.2%)	8 (1.9%)	100 (23.7%)

子育て支援内訳（延件数）

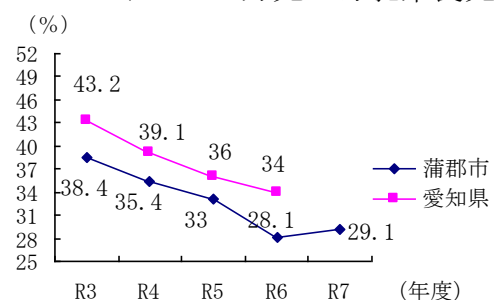


(2) 母乳栄養児の割合

ア 1か月児 母乳栄養児の割合



イ 4か月児 母乳栄養児の割合



※R7年度愛知県母子保健健康診査マニュアル集計結果のデータなし

(3) 4 か月児健康診査再来者結果

ア 再来者結果内訳

(人)

実人数	延人数	結 果		
		問題なし	担当 フォロー	医療機関 紹介
25	25	18	5	2

イ 再来理由内訳 (延件数)

未定額	22
体重増加不良	11
他	2

(4) 精密検査の状況

ア 股関節 28人 (人)

異常なし	異常あり	状況不明
26	2	0

イ 異常あり内訳 (2人) (人)

脱臼	臼蓋形成不全	開排制限	その他
0	1	1	0

(5) 新生児聴覚検査の状況

ア 初回検査

(7) 検査実施状況 (人)

対象者数	実施者数	検査人数			母子健康手帳 未記入者数
		自動 ABR	OAE	検査方法不明	
425	422	410	8	1	3

※OAE…耳音響放射検査

(イ) 検査結果 (419人) (人)

パス (正常)			リファーマ (要精検)			検査結果 不明
自動 ABR	OAE	検査方法不明	自動 ABR	OAE	検査方法不明	
399	8	1	11	0	0	0

(ウ)-a 母子健康手帳未記入者の状況 (3人) (人)

母子健康手帳 未記入者数	内訳		
	受診していない	受診したが未記入	その他・不明
3	3	0	0

(ウ)-b 受診していない理由 (人)

未受診者	内訳				
	知らなかった	自己負担のため	必要がない	その他	不明
3	0	0	0	3	0

イ 精密検査

(7) 検査実施状況 (人)

対象者数	受診者数	未受診者数
6	6	0

(イ) 検査結果 (6人) (人)

両側性難聴	一側性難聴	正常	その他・評価不能
1	0	4	1

(6) フォロー方法

未定額等神経運動発達の遅れは4か月児健康診査再来で確認、体重増加不良は地区担当保健師が状況確認している。股関節開排制限等では医療機関へ紹介し、医療に繋がっている。また、育児不安、家庭環境等は地区担当保健師が面接や電話相談、家庭訪問等で継続支援している。未受診者は、電話または家庭訪問等で受診勧奨している。

4 はじめての歯科健診

生活リズムができてくる1歳2～3か月児を対象に実施している。ミニ講話では生活リズムやおやつについての指導を行い、健診やフッ素塗布時に口腔内の不安やむし歯についての知識を保護者に伝えている。

<実施状況>

- (1) 実施日時 原則第2金曜日（11、2、3月は第1金曜日）年11回
午後0時50分～2時（受付）
- (2) 実施場所 保健医療センター
- (3) 対象者 1歳2～3か月児
- (4) スタッフ 歯科医師、歯科衛生士4～5人、管理栄養士、事務職員
- (5) 周知 個別通知、健康ガイド、広報、ホームページ、うーみんなび
- (6) 内容 集団指導、歯科健診、フッ素塗布、個別指導

<実施結果>

健診結果内訳

(人)

年度	対象者数	受診者数	受診率(%)	う蝕経験者率(%)	フッ素塗布者	う蝕		う蝕のある者			
						総本数	処置歯	A	B	C	計
R3	263	184	70.0	1.09	169	4	0	2	0	0	2
R4	612	462	75.5	0.22	423	1	0	1	0	0	1
R5	471	376	79.8	0	339	0	0	0	0	0	0
R6	466	378	81.1	0.26	345	6	0	0	1	0	1
R7	465	383	82.4	0	333	0	0	0	0	0	0

5 1歳8か月児健康診査

保護者が子育てに関する正しい情報を得ながら子どもの発達・発育を確認するとともに、育児に関する不安を気軽に相談し軽減できる場として実施している。

<実施状況>

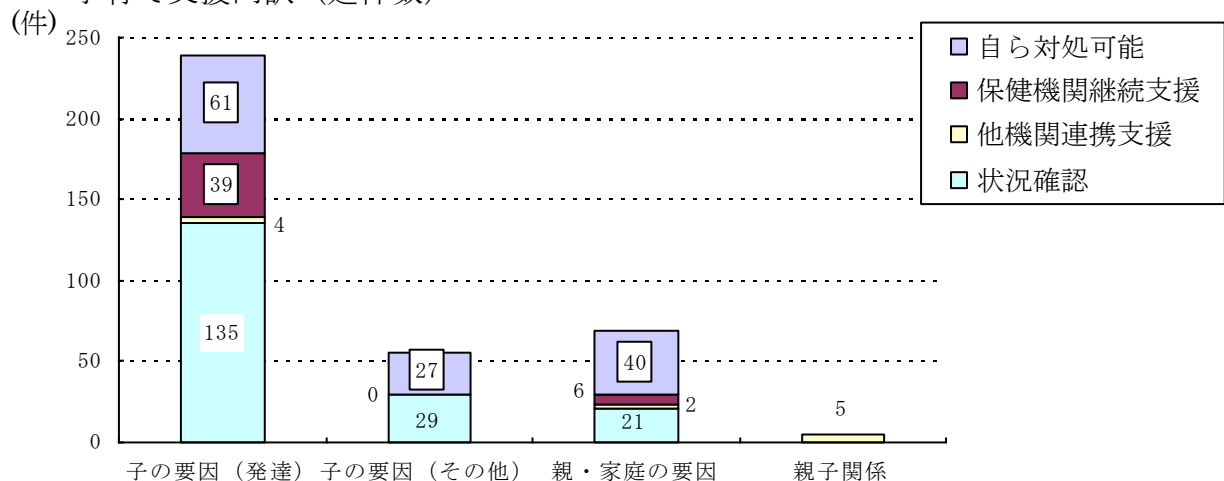
- (1) 実施日時 毎月1～2回火曜日（年20回）
午後0時50分～1時50分（受付）
- (2) 実施場所 保健医療センター
- (3) 対象者 1歳8～9か月児
- (4) スタッフ 医師、歯科医師、保健師6人、管理栄養士、歯科衛生士4人、
心理相談員、看護師、子育てコンシェルジュ、相談員、事務職員
- (5) 周知 個別通知、健康ガイド、ホームページ、うーみんなナビ
- (6) 内容 親子遊び、身体計測、内科的診察、歯科健診、個別相談（問診と保健指導、栄養指導、心理相談）、フッ素塗布と歯科保健指導

<実施結果>

- (1) 健康診査結果内訳 (人)

	実施回数	対象者数	受診者数	受診率(%)	判定区分				
					支援不要	自ら対処可能	保健機関継続支援	他機関連携支援	状況確認
R5	21	516	515	99.8	167 (32.4%)	111 (21.6%)	61 (11.8%)	7 (1.4%)	169 (32.8%)
R6	20	463	446	96.3	135 (30.3%)	112 (25.1%)	44 (9.9%)	4 (0.9%)	151 (33.8%)
R7	20	454	438	96.5	134 (30.6%)	102 (23.3%)	35 (8.0%)	7 (1.6%)	160 (36.5%)

子育て支援内訳（延件数）

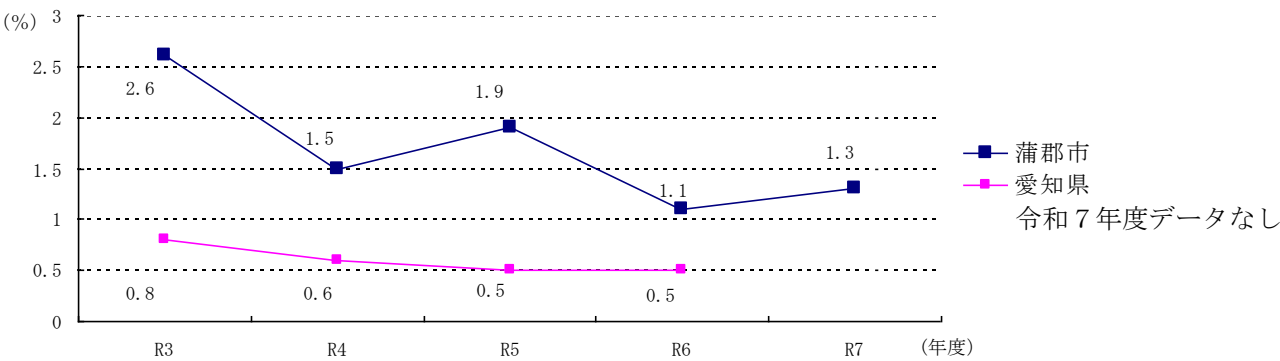


(2) 歯科健診結果内訳

ア う蝕状況 (人)

受診者数	う蝕のない者		う蝕のある者						フッ素塗布者数
	問題なし	要指導 要観察	要治療				う蝕 総本数 (本)	処置歯 (本)	
	○ 1	○ 2	A	B	C	合計			
438	215	217	6	0	0	6	20	0	378 (86.3%)

イ う蝕経験者率推移



(3) フォロー方法

発育や発達の遅れ及び育児不安等は地区担当保健師が面接や電話相談、家庭訪問や健診事後教室等で継続支援している。未受診者は電話または家庭訪問で受診勧奨をしている。

6 2歳児歯科健診

1歳8か月児健診の歯科分類で要観察者及び要治療者は、おやつの与え方などの保育・口腔環境に問題のある場合が多く、その後のフォローが必要である。むし歯は2～3歳にかけて増加する傾向にあるため、むし歯予防と母親への意識づけを目的に実施している。

平成29年度より1歳8か月児健康診査のフォロー者の基準を見直した。見落としを防ぐため2歳児歯科健診で地区担当保健師の個別相談を実施している。

<実施状況>

- (1) 実施日時 原則第3金曜日（年11回）午後0時50分～2時（受付）
- (2) 実施場所 保健医療センター
- (3) 対象者 2歳2～3か月児
- (4) スタッフ 歯科医師、歯科衛生士4～5人、保健師、管理栄養士、事務職員
- (5) 周知 個別通知、広報、健康ガイド、ホームページ、うーみんなび
- (6) 内容 集団指導、歯科健診、フッ素塗布と歯科個別指導
地区担当保健師と管理栄養士による個別相談

<実施結果>

- (1) 健診結果内訳 (人)

年度	対象者数	受診者数	受診率(%)	う蝕経験者率(%)	フッ素塗布者	う蝕		う蝕のある者			
						総本数	処置歯	A	B	C	計
R3	581	324	55.8	5.56	291	50	23	16	2	0	18
R4	849	565	66.5	4.24	494	99	8	17	5	2	24
R5	587	444	75.6	2.48	398	39	11	7	3	1	11
R6	509	388	76.2	2.58	341	40	5	8	0	2	10
R7	449	377	84.0	1.59	329	17	0	5	1	0	6

- (2) 個別相談実施人数 (人)

	保健師	栄養士	歯科衛生士	合計
相談希望者（延人数）	107	35	77	219

7 3歳児健康診査

子育てに関する正しい情報を得ながら、3歳児の子どもの発達・発育を確認し、心身の異常の早期発見、育児に関する不安を気軽に相談し軽減できる場として実施している。令和4年7月より従来の視覚検査に加え、スポットビジョン検査を追加して実施している。

<実施状況>

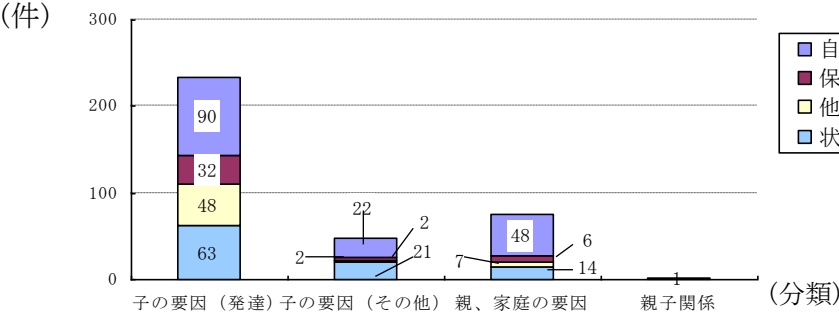
- (1) 実施日時 毎月火曜日 (年21回)
午後0時50分～1時45分(受付)
- (2) 実施場所 保健医療センター
- (3) 対象者 3歳2～3か月児
- (4) スタッフ 医師、歯科医師、保健師6人、管理栄養士、歯科衛生士2人、看護師、心理相談員、家庭相談員、事務職員
- (5) 周知 個別通知、健康ガイド、ホームページ、うーみんなび等
- (6) 内容 身体計測、内科的診察、歯科健診、尿検査、視聴覚検査、集団指導、個別相談(問診と保健指導、栄養指導、心理相談、歯科保健指導)

<受診結果>

(1) 健康診査結果内訳 (人)

	実施回数	対象者数	受診者数	受診率(%)	判定区分				
					支援不要	自ら対処可能	保健機関継続支援	他機関連携支援	状況確認
R5	22	494	479	97.0	196 (40.9)	130 (27.1)	44 (9.2)	32 (6.7)	77 (16.1)
R6	24	582	568	97.6	210 (37.0)	151 (26.6)	54 (9.5)	49 (8.6)	104 (18.3)
R7	21	482	474	98.3	177 (37.3)	128 (27.0)	30 (6.3)	51 (10.8)	88 (18.6)

ア 子育て支援内訳 (延件数)



(2) 視覚・聴覚精密検査結果内訳

ア 視覚 (人)

要精検者数	精検受診者数	結果内訳			
		異常なし	要観察	要医療	検査不能
34 (19)	26 (17)	5 (1)	4 (4)	15 (11)	2 (1)

※ () 内はスポットビジョン検査での要精検者の再掲

(人)

要医療 15 人の結果内訳 (重複あり)					
弱視	遠視	遠視性乱視	近視性乱視	混合乱視	斜視
10	4	5	2	2	2

イ 聴覚

(人)

要精検者数	精検受診者数	結果内訳		
		異常なし	要観察	要医療
10	5	5	0	0

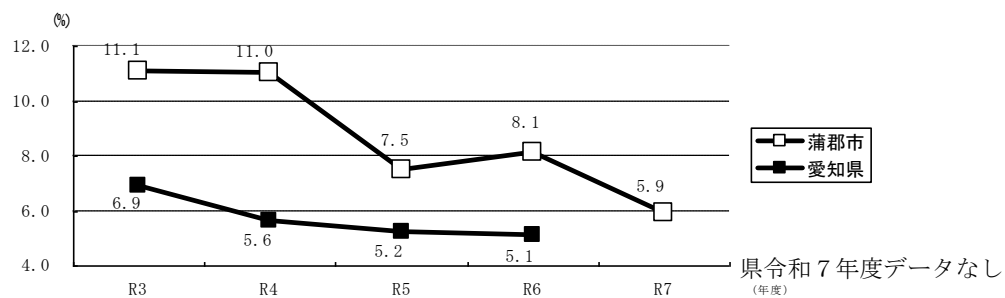
(3) 歯科健診結果内訳

ア う蝕状況

(人)

受診者数	結果内訳					う蝕の内訳(本)		う蝕経験者率 (%)
	う蝕なし	う蝕あり				総本数	処置歯数	
	O	A	B	C 1	C 2	113	4	5. 9
474	446	18	7	2	1			

イ う蝕経験者率



(4) フォロー方法

発育や発達の遅れのある児及び育児不安等のある保護者については、地区担当保健師が面接や家庭訪問等で継続支援している。また、未受診者についても、地区担当保健師が受診勧奨している。